

## 令和5年度歯・口の健康に関する図画・ポスター及び健康啓発標語 特選作品に対する審査員の講評

### 図画・ポスターの部

県内から地方審査等を経て選出された作品総数は76点です。幼稚園の部8点、小学校低学年の部22点、小学校高学年の部22点、中学校の部22点、特別支援学校の部2点の中から特選5点、入選13点を選びました。

#### 【幼稚園】

おともだち四人で楽しく歯みがきをする様子がほほえましく表現されている。スタンプングを使った色と大きさの違う円の重なりは、泡を表現しているのだろうか。重なり合う人の描き方にリズム感があり、コップと歯ブラシがコラージュされているのも楽しさを生み出している。

#### 【小学校 低学年】

歯をみがく人の顔が画面に大きく、のびやかな線で生き生きと描かれている。自分自身だろうか、背景の青と緑が顔の色と呼応して清潔な表現となっている。眼鏡をかけた表情の素直さが、コラージュされた「歯をたいせつに」という言葉と響きあって、歯みがきの大切さを素直に伝えてくる。

#### 【小学校 高学年】

歯みがきする自分の姿を、細かなところまでしっかり観察して描きだしている。クレヨンが水彩絵の具をはじく効果やハイライトをうまく使い、しっかりした描写で歯みがきの大切さを伝えている。丁寧に塗られたグラデーションを生かした文字も、ポスターとしての効果を高めている。

#### 【中学校】

おばあさんと中学生が並んで食べることを楽しむ様子が描かれており、歯の健康が幸せな生活につながることを、温かく表現されている。描かれているお菓子がおいしそうで、甘いケーキも硬いせんべいも食べることのできる、歯の大切さを優しい色合いで訴えかけてくる。

#### 【特別支援学校】

クッキーやチョコやケーキなど甘いお菓子を背景に、力強く歯をみがく姿が新鮮だ。顔の表情も豊かで口の中もしっかり描かれている。手書きの文字による「キレイに歯をみがこう!!」という訴えかけが、ストレートに響く。

### 標語の部

県内から地方審査等を経て選出された作品総数は54点です。小学校の部37点、中学校の部17点の中から特選1点、入選3点を選びました。

歯みがきを継続する大切さ、歯みがきのコツ、自分の歯で噛むことの喜び、歯を生涯にわたり大切にすることを表現した作品が多かった。

歯みがきにより守られた歯が、生涯にわたる健康につながることを理解し、歯科保健活動により学んだことを生かす標語となっていた。

#### 【特選】

歯を見せて 笑える今を 未来にも

大きな口を開け、自慢のきれいな歯を見せて笑う姿が目には浮かんでくる。その姿を「未来にも」と表現することで、歯・口の健康を、今だけでなく生涯にわたり守り続けていこうとする意志を強く感じる作品である。